

活躍する南中野の子ども達

<中学生>

(南中野中)

■中野区中学校総合体育大会 卓球の部

- ・個人の部 第9位 都大会出場
田中 友唯(3年)

■中野区中学校新人大会 卓球の部

- ・女子団体の部 第2位 都大会出場
- ・個人の部 都大会出場
中居 大地(2年) 磯貝 翔(2年)
本田 蒼空(2年) 加藤 律(2年)
菱輪 健斗(1年) 森田 蒼空(1年)
三浦 紅葉(2年) 日高 沙耶(2年)

■全国中学生人権作文コンテスト東京都大会

- ・中野地区人権擁護委員賞
松尾俊亮(1年)

■第50回全国中学生レスリング選手権大会

- ・(東京都杉並区強化選手)第3位
秋保 光(2年)

<小学生>

●梶原龍(南台小6年)

- 第48回全国学生書写書道展
日本書写技能検定協会理事長賞
- 第36回全国ひらがな・かきかたコンクール
毛筆の部 全国連合会小学校長会会長賞

●安間一加(みなみの小6年)

- 第36回全国ひらがな・かきかたコンクール
毛筆の部 スタービー賞

●小野翠玲(みなみの小6年)

- 第3回リンク・インタラクティブ英語スピーチコンテスト
一般部門 特別賞

●西村舜平(南台小6年)

- 第55回東京スイミングセンター
優秀選手招待水泳競技大会
男子10~11歳
50m背泳ぎ 第2位・100m背泳ぎ第2位

地区委員会NEWS

ミニリーダー出身 岩間鮎奈さん(高2)が中野区議会に陳情申請を提出しました。陳情の趣旨は、現在の教育制度は学習者の声が十分に反映されないため改善を願いたいということです。

陳情提出の様子▶



■令和6年度 中野納税貯蓄組合連合会優秀賞

- ・「税がつくる自由と選択肢」
西田 一総(3年)

■令和6年度 中学生の税についての作文

- ・中野税務署長賞
タイトル「税のありがたさ」
松尾 優花(3年)
- ・東京都税理士会中野支部支部長賞
タイトル「税と選挙」
土屋 真帆(3年)

■令和6年度第36回中学生意見発表会

- ・南中野中学校代表生徒
無関係ではいけない
古橋 琴音(2年)

カムカムキッズプログラム

(南中野カレーの会&東京医科歯科大学)

同プログラムは、月に1回の講話とカムカムカレーを食べることで参加者の口の健康、栄養、咀嚼に関する意識と行動の変容を促すことを目的として実施、分析対象者は子ども60名、保護者32名となりました。

6か月間の介入の結果、「口の健康」「噛むこと」「栄養バランス」の調査し、いずれの分析結果とも向上していることから、本事業を通して行動変容につながったことが示唆されました。

ご参加・ご協力していただき皆様、ありがとうございます。



▲食事の様子



▲提供したカレー



▲食べ方講習の様子

地区委員会の新たな挑戦

ミニリーダー講習会、大運動会などにおける活動資金まかなうため、新たに「さくらまつり」への出店を始めました。

楽しみながら子ども達のために尽力していきます。



無限たこ焼きの様子▶

白熱の南中野地区大運動会 9月29日(日) みなみの小学校

厳しかった暑さもひと段落し、清々しい時期に開催。

例年通り、各年代が参加できる種目をご用意。

今年度より売店で得られた利益を原資に参加賞設置。

子どもも大人も闘争本能むき出しの緊迫した試合が繰り広げられました。

300人以上が集まり、大変盛り上がりしました。



▲多くの参加者に圧巻



▲たま入れ(小学生)



▲たま入れ(乳幼児)



▲町会等対抗ヨットレース



▲南台小 vs みなみの小学校区綱引き



▲玉入れ(大人)



▲障害物レース(幼児)



▲障害物レース(小学生)



▲ジェンカ(全員)

今年度を振り返り、多くの方が感動したのが、米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手が、メジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」達成、ワールドシリーズ制覇、MVP獲得でしょう。挑戦し続ける姿に日々、励まされてきました。

さて、地区委員会も挑戦の年度となりました。子どもの活動援助資金捻出のための栄町公園のさくらまつりへの出店、大運動会のリニューアル、また形にはできなかったものの検討中のももあり、改革意欲に燃えております。新年度に向けて、子どもたちがさらにのびのびと成長できる環境を整えてまいります。

そして、日頃より、学校、地域の方々、地区委員の皆様が多なるご支援を頂いておりますこと、感謝を示し、ご挨拶とさせていただきます。

青少年育成南中野地区委員会

委員長 若林 しげお

中野区青少年育成
南中野地区委員会
発行責任者
委員長 若林しげお

第 157 号

発行月：令和7年3月

南中野地区委員会 広報部 X (旧 Twitter)
地区委員会関連イベント情報
のご案内をしています。



@Snakanochildren

青少年育成南中野地区委員会
ミニリーダー講習会公式 FB

活動の様子をご紹介します



@facebook.com/south.nakano.m/



ミニリーダー講習会 参加者大募集！

日常生活では味わえない経験を子ども達に

ミニリーダー講習会予定

※内容・日程は変更になる場合があります。

月日	活動内容	場所	月日	活動内容	場所
5月25日(日)	開講式	南中野区民活動センター	11月9日(日)	ハイキング	未定
6月15日(日)	デイキャンプ	未定	12月21日(日)	ウィンターパーティ	南中野中学校
7月13日(日)	キャンプ説明会	南中野区民活動センター	1月18日(日)	文集作り	南中野区民活動センター
8月1(金)~3日(日)	キャンプ(仮)	未定	2月15日(日)	閉講式	南中野区民活動センター
9月21日(日)	キャンプ振り返り	南中野区民活動センター			

ミニリーダー申し込み

【会 費】 1,000円

【申 込】 登録フォームから申請(右記のQRコード)
もしくは4月に各小学校配布の申込用紙を
申込用紙記載の日時に南中野区民活動センターへ提出。
また、5月25日(日)開講式で保護者の皆様に対する
説明会を実施いたします。

【連絡先】 委員長 若林しげお 電話 090-3085-4808
副委員長 青木いくみ 電話・FAX 03-5385-6574



ミニリーダー申込
登録フォーム



QRを読み取って
申請してください。



ミニリーダー講習会
Facebookページ



活動の様子はFacebookを
ご覧ください。



2025 南中野地区イベント

月日	活動内容	場所
10月4日(土) 10~15時	地区まつり(作品展、フリマ、物品販売等)	区民活動センター
10月5日(日) 10~15時	地区まつり(作品展、コンサート、物品販売等)	区民活動センター
10月5日(日) 10~15時	地区まつり(縁日、模擬店等)	栄町公園 or 弥生公園
11月3日(日) 10~15時	南中野フェスティバル	区民活動センター
日程調整中	大運動会	みなみの小学校校庭(調整中)



今号では、南中野のミニリーダー出身の高校生が、中野区議会に中野区の公教育に関する陳情書を提出したことを特集記事とさせていただきます。

ミニリーダー講習会は「アクティブラーニング(一方的な講義ではなく、能動的に学ぶことを目的とした学習法)」を基軸としており、目標のひとつである「解決すべき課題を発見・解決する力」を身に付ける一助になったのではと、その成長を微笑ましく、取材させていただきました。

最後に本誌作成にご協力いただきました各団体様、学校、施設関係者に謝意を申し上げます。

広報部 編集後記



広報部長 加藤たくま

みんなの食堂
南中野

カレーの会



開催日: 4月 8日・22日
5月13日・27日
6月10日・24日

毎月第2・4火曜日
18:00~19:00

開催場所: 南中野区民活動センター2階

会 費: 中学生以下 無料
高校生以上 300 円 (予約不要)

デイキャンプ 6月・南台小

小学校グラウンドでカレーづくりに挑戦！



宿泊キャンプ 8月・群馬県キャンプ

みんなで遊び・食べる、夏休み最高の思い出！



ハイキング 11月

去年は日の出山(青梅市)に行きました。



ウィンターパーティ 12月・南中野中

あみだくじで食材を決めて料理します。



コラム シビックプライドと地域活動・地域経済

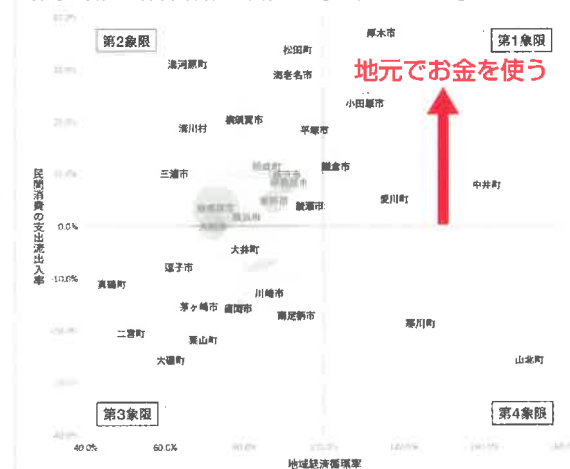
「シビックプライド」とは、市民がまちや地域に対して持つ「誇り」や「愛着」を表現する言葉であり、まちをより良い場所にするために関わっているという意識を伴う、ある種の当事者意識に基づく自負心のことです。つまり、シビックプライドは、地域の歴史や文化、スポーツや芸術、産業など、さまざまな要素に対し、自分事として関わるることによって育まれる「まちとの絆」とも言えます。(CIVIC PRIDE HP)

デジタル地域通貨の開発を行っているフェリカポケットマーケティング代表取締役社長の納村氏の分析によると湘南～三浦半島エリア、「地元大好き」の方が多いといわれる地域では、地元のためにお金を落としている金額が相対的に大きいようです。地元 LOVE が地域経済の好循環を生み出します。中野区において、シビックプライド、地元 LOVE を醸成するにはどうすればいいのか。日々の生活・イベントで友達・地域の方々との絆を深める、中野が好きになる歴史・文化を理解する、地域の課題にみんなで取り組むなどがあるでしょう。

中野区は地域力の向上に向けて、様々な施策を考えており、今年度より、地区まつり・青少年育成委員会の活動の拡充を促す予算措置、令和6年から始まったデジタル地域通貨ナカベイを介した有償ボランティアの報酬の支払いを検討しております。

南中野地区委員会としても子ども達が喜ぶイベント・企画を引き続き実施できるように知恵を絞り、みんながこの地域に住んでよかったと思えるように努力していきます。

神奈川県各自治体の「稼ぐ力」と「消費流出」分析マップ



RESASのデータを基に筆者作成。箱根時は第1象限(地域経済循環率117.2%、民間消費の支出差出入率161.7%)でグラフ外

【出典】納村哲二：地域通貨が示す新たな選択「円」より「絆」, pp.88